

「社会保障・税一体改革」をやめさせ、応能負担で社会保障の拡充を！

ほっかいどうの社会保障

2012年6月27日

北海道社会保障推進協議会

Tel:011-758-2648

FAX:758-4666

怒

消費税増税・社会保障大改悪法案・衆議院で強行採決

賛成政党・議員へ抗議の集中を！ 国民世論は反対！ 運動広げ参議院で廃案に！

民自公が、国民世論を無視し、衆議院本会議で「消費増税と社会保障大改悪法案」を強行採決した6月26日、全道各地で「強行採決するな！」「増税やめよ」「保育の改悪やめよ」「社会保障の解体やめて拡充を！」などの宣伝署名行動、政党や衆議院議員へ抗議・要請行動が行われました。

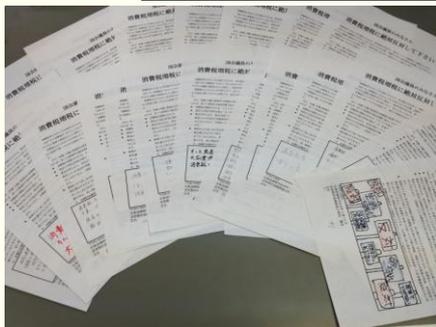
また札幌では、強行採決が行われた夕方、「怒りのデモ」も行われ、300人が参加しました。「野田内閣は退陣せよ！」



改悪内容を伝え、世論と運動を広げ、参議院で廃案に！

消費税増税とともに、3党合意でさらに改悪された社会保障法案の内容も伝えましょう。

札幌では**28日(木) 昼宣伝 12:15～ 紀伊国屋札幌本店周辺** 各地で宣伝・署名行動を！



7月19日は、「全道いっせい行動日」として提起しています。具体化しましょう！

悪法案に賛成した政党・国会議員へ、抗議を集中しましょう！ 政党・参議院議員へ要請行動を！

消費税増税法案、保育を市場化する子ども子育て関連法案、社会保障の解体を進める法案に賛成した政党・議員へ抗議を！

昨日も、各地で、国会議員へFAX要請行動が行われました

(右の写真は道東動医協のFAX用紙の一部です。協立病院では職員67人分を送付しています)

生活苦で自殺未遂も

退院されないか不安

深刻な相談相次ぐ

札幌西区

6.24 西区 SOS 相談会 21 件の相談

経済的困難な状況明らかに

6月24日(日)に第5回西区SOS相談会が札幌市西区民センターで行われ、16人、21件の相談がありました。

経済的困難な状況の相談が多く、家賃や光熱費の滞納、「税金や国民健康保険料が高く払えない」、「自己破産や生活保護の手続きを考えるが、持ち家があり、病気の家族がいて大変」、病気や障害を持った子どもと同居の家庭も複数あり、生活苦で自殺未遂を3回も考えた深刻なケースもありました。74歳の女性は、「夫が入院、無年金で貯金わずか、持ち家もあって生保を受けられない。退院させられる不安もあり、今後が心配」など深刻な生活状況が浮き彫りになりました。当日は炊き出しも含めて42人のボランティアが協力しました。



高すぎる保険料「払えない！」 涙ながら「もう生活できません」と訴える人も

札幌白石区

6.25 白石110番相談会 15 件の相談

無保険状態の年金生活者も



6月25日、白石区110番連絡会は、相談会を行い、9人、15件の相談がありました。「ピラをみた」「知人の紹介で」など、6000枚上の配布したチラシなどで直接、間接に知り相談に訪れました。相談では、「保険料が払いきれない」という相談が多く、話を聞く中で、様々な生活の困難も明らかになりました。

「もう生活できません」と涙ながらに訴える方も。月7、8万円のパート収入でギリギリの生活でしたが、残業がなくなりさらに収入が減り、今年1月には脳梗塞で3カ月入院。退院後の5月には母親が急逝して、心も身体もボロボロの状態に。その上に保険料アップした、と話しました。70代の年金生活者で、昨年仕事をやめ任意継続となったが、少ない年金のため保険料を払えず無保険状態の方からも相談がありました。相談員からは「相談会は本当に大事だと再確認した」との感想も(6・25白石110番相談会報告集より)

28日は、札幌市各区で「国保・介護・後期高齢者医療110番」が行われます。